

2011/12 Weekly Bulletin



国際ロータリー 第2790地区 第3分区B

市原ロータリークラブ会報



第2,330回例会 2011年10月26日(水) SAA/齋藤(博)会員 会報担当:常澄会員
例会場:五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 事務局 0438-38-3535

☆ 点 鐘 市原RC会長 齋藤 榮志 ☆ ソング それでこそロータリー

☆ お客様

会長挨拶 市原RC会長 齋藤 榮志



今日のプログラムはクラブフォーラムですがクラブフォーラムとはクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の4大奉仕の中から問題点を取り上げて、その実施、推進について全会員が討論して進路を見出そうとする為の会合です。今回はその中でクラブ奉仕の一環として2年半後に迫った市原ロータリークラブ50周年に向けて、これをどのように執り行なったらよいかということについて、皆さんからご意見をお聞きしてその方向性を見出していく為に開催させていただきました。

この先より良い50周年とするために何度もクラブフォーラムを開催して皆さんのご意見をお聞きしなくてはならないかと思いますが、本日はその第1回目としてのクラブフォーラムですので多くのご意見をいただけますようお願い申し上げます。

幹事報告 幹事 山本 順也



・ 来週の11月6日(日)は地区大会です。移動例会となっておりますので11月2日(水)はありませんのでご注意ください。

・ 国際大会のご案内 2012年5月6日～9日バンコクにて開催されます。参加希望の方は幹事まで。

委員会報告

ありませんでした

メインプログラム

市原RC50周年記念行事について

齋藤会長

それではクラブフォーラムを開催いたします。まず最初に白鳥バスターガバナーより各クラブの周年記念を数多くご出席なされた経験をお聞かせ願いたいと思います。

白鳥バスターガバナー

市原RCフォーラムの話



市原ロータリー・クラブ50周年記念式典のフォーラムに先立って、他のロータリークラブの五十周年記念式典に比較出席する機会が多く在りましたので、どのクラブがどのように行なったかをお話します。

みな様は各種団体の祝賀会や会社の記念式典など、いろいろな祝賀会に出席されたりして経験豊かな方ばかりです。当クラブは2014年(平成26年)6月に創立50周年を迎えます。50周年といえば大きな節目に当たり、クラブにとっては対外的なことばかりでなく、クラブ内においても大きな節目であります。

人會歴の浅い方、深い方との交流が盛んに行なわれ、こころの通うコミュニケーションを交わしながら当クラブの来し方行く末について語り合ふ機会が多くなります。そこで五十周年事業に向けて知恵を出し、汗を流して事業を成し遂げた暁には、さらに一段と進化した市原ロータリー・クラブを実現してまいります。また会員自身もクラブの歴史を知り、満遍なく会員同士の親交があり、ロータリーのあるべき姿を体験できるようになります。五十周年事業を開催する目的はここにあり、お互いに理解を深める(親睦)絶好の機会となります。ぜひ、みな様のもてる力を結集して五十周年事業にあたりたいものです。

ここで地区内の五十周年を終了したクラブの例を話します。

・ 千葉RCは式典が千葉市文化センターで曾野綾子さんの「満ちたりた人生」という記念講演、一般に公開、祝賀会は三井ガーデンホテルにて開催。華やかさはありません。

・ 市川RCは帝国ホテルで開催し、華やか鳳蘭ショー。一千万円の記念基金を創設。

・ 松戸RCは森ノ宮ホールにて市内中学校2校のオーケストラとプラスバンドの競演と合同演奏、一般公開し、楽器を二校に寄贈。

・ 成田RCは成田さん新勝寺の副管主の講演、モニュメントや植樹 東日本義援金寄付など相当額を資金に充当

・ 佐原RCは普段の例会場にて記念例会を催す。記念講演、バスターガバナー1名、ガバナー、市長、懇親会と簡素。

・ 銚子、館山RCは標準的な式典、祝賀会、銚子の元RI会長、PGを対象としたアンケートが特徴

これからの記念式典に向けては、皆さまの意向を拝聴しながら実行委員長をきめて、その下で何人か(ex 4代1代～4代8代会長)で話し合い、周年記念式典実行委員会を立ち上げるための素案を作成すること提案いたします。たたき台としてご検討ください。

今年度、次年度および当該年度会長、幹事は50周年事業を実行委員会に委任する(理事会に諮る)と言うことが前提になります。実行委員会は会長、幹事に逐次報告と承認(理事会)を得つつクラブ会員に周知する義務があります。

大変だといわれますが、確かに大変です。しかしこれは皆さまの努力が、必ずより素晴らしいロータリアンを産み、市原RCの五十周年事業に参画したという充足感を得てまいります。

ポールハリスの言葉に『手を携えて共通の仕事に精を出せ、意見の違う問題について論議することを避けよ。そうすれば友情というご褒美がでる』があります。

「話し合うことはお互いを理解する前提して大事なことです。しかし平行線になるような議論をしてはいけません。それは棚上げして、当面やらなければならない仕事を一緒に取り組んでやることだ。不毛の議論をしてもつまらない。しかし、注意しなければならないのは寛容という美辞麗句に酔って、ただ見せかけの親睦を楽しんでいけば、ロータリーは墮落し、つまらないものになり、やがては消滅してしまう」と先人の言葉を解釈しています。

ご家族や地域社会の方、会社の方々への報恩を感謝しつつ五十周年事業を楽しみ、クラブ内の絆をより確りしていきたいものです。

皆さまのお考えやご意見を承ることができれば幸いです。

齋藤会長

ありがとうございました。それでは皆様にご意見を伺いたいと思います。50周年について式典は?記念誌は?行事内容は?組織はどうするか。では藤谷さんいかがですか。

藤谷会員

私は40周年で当時、幹事をしており、大きな行事としては式典と記念誌を作ったことと国分尼寺に桜の木を植えたことです。三つのグループに分けそれぞれ担当を決め活動してもらいました。又、金額的には式典のご祝儀とで百数十万だと記憶しております。メンバー全員の活動と言うより、ある責任者数人で7～8割をこなし、残り2～3割を多数がこなす事になってしまい反省点かと思えました。50周年では全員で活動出来る様にしたいと思います。

齋藤会長

委員会構成が決めて活動したのはいつ頃からでしょうか。

藤谷会員

次年度会長が決まった頃で1年半前だと思います。

齋藤会長

40周年では1年半前に委員会が決めたんですか。

藤谷会員

決めたというよりは、何をしたいかという話し合いからだ記憶しております

齋藤会長

ありがとうございました。それでは、山崎さんいかがでしょうか。

山崎会員

50周年行事の事ですが、大変なことだと思います。先ほど白鳥さんがお話になった言葉で「口幅ったいことですが、積み重ねを伝統にし、新しい物をクリエイトするんだよ。」といった言葉が気に入りました。これが出来れば何もいらなと思います。実際、40周年は大変だった事を思い出します。国分尼寺に桜を植え、川島さんが中心で記念誌と、一年半かけて活動するのは大変です。齋藤会長、小川次年度とその次は誰かわかりませんが、その方と白鳥さんとで話し合いをして、ある程度、道筋を作ってから話し合いをしていただきたい。

40数名で意見を聞いても纏まらないと思います。齋藤会長と山本幹事と検討してください。

齋藤会長

ありがとうございました。突然の話し合いでは無理があると思います。プロジェクトチームを作り活動して行ければと思います。最後に始関さんいかがでしょうか。

始関会員

この50周年記念を私たちの中でどのように位置づけるかと言うことを、皆さんの意見を聞いて、形が決まったらその方向に向け協議する方がよいと思います。50年の迎えるにあたって、家族・地域社会への感謝をしなくてもいけないし、唯、式典をすれば良いと言うわけではないと思います。50年を振り返る事も大事だと思います。

齋藤会長

ありがとうございました。貴重な意見ありがとうございました。これでクラブフォーラムを終了致します。

ニコニコ・Sorryボックス

齋藤会長・山本幹事

本日は皆様の貴重なご意見ありがとうございました。

三木会員

ロータリー情報研究会の報告書が出来上がり第3区B各クラブに該当部数配布致しました。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。山本幹事には大変ご尽力頂きました来年2/14のTMよろしくお願いたします。

赤星会員

いつもお世話になるばかりです。毎日それなりに職業奉仕明け暮れております。右往左往です。よろしくお願いたします

出席報告 前々回 77.0% 本日出席 31名 欠席 13名 出席率 70.45%